

2023 年度第 2 回理事会議事録

日時：2023/6/17(土) 19 時～20 時

会場：藤沢市役所本庁舎 市民会議室第 2

出席者：広瀬、青木、小池、平野、八尾、大久保、菊池、田高、野中、林（雄）、村上、持丸、山崎、吉川、横枕、野本、岩見、荻原、宮坂、浅井、大館、田中（順不同、敬称略）

総数 67 に対して、出席 22 名、委任 29 名により当会議は成立

1. 報告事項

(1) 報告について

(ア) 県テニス協会

- 1) 3 月 25 日に 3 年ぶりに評議委員会が開催され、積立金が予定通り返済されていることを確認し、会計システムを導入することが決まった。
- 2) 「川崎ジュニア」が「県ジュニア選手権」へ名称変更される。藤沢市のテニスコートも今年度使用予定である
- 3) 県スポーツセンターの優先確保について、キャンセルについてのペナルティーが決まった。ペナルティーの内容は、「年 4 回以上のキャンセルを行った場合、翌年度の優先確保ができない」というもの。本協会の大会のコート運用について、大会予備日などで県スポーツセンターを使用しないなどの配慮が必要。
- 4) 4 月 25 日にコロナ対策第 6 版に改定され、確認表の提出が不要となった。詳細は HP に掲載されている。
- 5) 4/1、4/2 に都市対抗神奈川予選が開催され、横浜市が優勝、藤沢市はベスト 4 であった。
- 6) インドアオープン、オープンベテランが直近で開催された。

(イ) 体育協会

- 1) 役員改選が行われ、当協会の平野氏が副理事長に就任した。

(ウ) その他

報告事項なし

(2) 各部会からの事業報告・予定

① 競技部会

藤沢市実業団対抗テニストーナメント夏季大会 以降について、報告があった。
藤沢市民テニス大会、実業団個人戦テニストーナメント藤沢大会、春休み親子・祖父母孫大会、藤沢市テニスチーム対抗戦、岩淵杯藤沢オープンテニストーナメントについて報告

② 行事部会

第 25 回テニスの日フェスタ 以降について、報告があった。

4/1、4/2 に第 46 回全日本都市対抗テニス大会神奈川県予選会が開催され、優勝は横浜市、藤沢市はベスト 4 であった。

③指導部会

藤沢市民受講生大会 以降について、報告があった。

藤沢市民ジュニアテニス教室春休み、春季指導者講習会、藤沢市民テニス教室春、藤沢市ナイターテニス教室春、藤沢市民テニス教室春キッズ・ジュニアキャラバン、ベテラン練習会、フォローアップ教室について報告。

④総務部会

次回の理事会準備 等について、報告があった。

理事会準備、会計処理、新規加盟団体手続きについて報告。

⑤2023 年チャンピオンリーグ改善案について

競技部会より、2023 年チャンピオンリーグ改善案（別添のとおり）について説明があった。最終決定は9月の理事会とし、事前に期間を決めてメール等で意見を収集することとなった。

<質疑>

- ・初級クラスのレベル（条件）は何か？ ⇒ 今後検討
- ・改善案の最終決定はいつか？ ⇒ 9月理事会で要項を発表する
- ・9月では遅くないか？
- ・過去のリーグ戦績の扱いはどうなるのか？ ⇒ 参考にする
また、コート確保面数はどれくらい減ったのか？ ⇒ 数年前と比べると40%減である。
- ・ルールは毎年変更されるのか？
- ・参加費の見直しレベルはどのくらい？
- ・新規参入団体はどこから入ることになるのか？ ⇒ 未定
- ・最下リーグはエントリーチームに応じて組んではどうか？

(3) その他

- ・新規加盟団体登録申請団体について

「松原テニススクール藤沢」より新規加盟申請があり、団体区分は『テニススクール』、団体所在地はさいか屋屋上(スーパーヒットの後継)、推薦団体は Roots、ミズノテニスプラザ藤沢である。加盟に対し異議はなく、承認された。

<質疑>

- ・理事会への出席は義務付けられているのか？
もし協力がいない場合のペナルティはあるのか？
委任状の出ていない団体に対してはどう対処するのか？

⇒新規加盟登録申請書に会議への出席を義務づけており、誓約も取っている
ので、出席を促していきたい。

・HPで理事会出席状況を公表してはどうか？

⇒以前会議等出席率を一覧表にしたことがあり、理事会で配布した経緯が
あり、出席率を高める一つの方法と思う。要検討。

・欠席団体には議事録は届いているのか？ →後日HPに掲載

・配信してはどうか？

以上